

広 報

みなみふらの

式与付証書選

5

2022. MAY No.794



P2

町長就任のごあいさつ

P3

元気いっぱい！新1年生

P4 ~5

入札不正行為再発防止に向けて

P6

新着任教職員・駐在所長、町職員紹介

P7

まちの話題・出来事（南富良野高等学校
給食スタート、森林の火災防止にご協力）

P8

まちの話題・出来事（風景印ラリーでまち
の魅力を、千里大学卒業式）

P9

民生委員・児童委員の日

P10~11

介護予防・日常生活支援事業

P12

カメラレポート

P13

教育委員会通信

P14~18

町議会定例会 行政報告・教育行政報告

P19

南富高新聞、学校だより

P20

ほのお

P21

子育て支援センターだより

保育所の元気な子どもたち

P22

複合型商業施設オープン、寄附・寄贈

南富良野町長選挙当選証書
付与式：4月11日

町長就任のごあいさつ

南富良野町長 高橋 秀樹

私は、この度の執行されました南富良野町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ、多くの方々から力強いご支援と温かいご厚情を賜り、町政を担わせていただくことになりました。

今回の選挙は、前町長の辞職に伴う選挙であり、私も副町長という町政を支える立場であったことから、出馬に葛藤いたしました。若い町内有志の方々から、これまでの町の政策を願う要請もあり、現在、進行している事業の継続と完了をしっかりとさせ、次代にバトンを渡していきたいと出馬を決意をさせていただきました。

今、その責任の重大さを痛感するとともに、誠心誠意その負託に応えてまいりたいと決意を新たにしております、議

南富良野町長選挙

高橋秀樹氏が町長に



員各位をはじめ、町民皆様のご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

現在、本町では、様々な課題に直面しており、最優先に行わなければならないことのひとつとして、まずは町政の信頼回復に向けた入札制度や情報管理の見直しであります。法令遵守はもとより公正・公平に業務にあたることを行政全体で取り組んで、再発防止の徹底を実施してまいります。

続いて、人口減少と少子高齢、新たな地域づくりの切り口として進めてきている道の駅再編整備事業については、モンベルショップや飲食店等の入る複合商業施設がオープンを迎え、さらに本年度から来年度にかけて周辺の公園整備と既存の道の駅改修を行ってまいります。公園整備では、町民皆様からいただいた要望である子どもたちの遊ぶ場所も含め整備を行い、完成後にはたくさんの人に来てもらい、本町で盛んなアウトドアを活かした南富良野町らしいアウトドアツーリズムの拠点施設を目指してまいります。

次に、災害時以降続くJR問題ですが、富良野新得間の路線維持は困難を極め、関係市町村では、運行費用の負担は財政的に困難と判断し、バス転換についても検討をすることとしております。本町でもその結果を踏まえ住民の皆様にしつかりと説明をさせていただき町民皆様のご理解を得て、住民の足の確保について議論を行い、町民の皆様が納得できる地域交通を築いていかなければなりません。

次に、新型コロナウイルス感染症の対策では、3回目の追加ワクチン接種が終了したものの、今後も感染予防の徹底を図ってまいります。また、感染症の影響による地域経済の支えについては、まん延防止等重点措置の解除による消費の回復や国の経済対策を見定めながら、燃料や物価の高騰による生活支援とともに、小さな町でも出来ることを検討してまいります。

町の礎となる農林業では、足腰の強い農業を目指し、持続的な営農を図るため基盤整備事業を実施してまいります。林業では、町が先駆的に行ってきた木質バイオマス事業をはじめ、脱炭素社会の実現に向けて取り組みを継続してまいります。

このように町政が抱える課題は多岐にわたりますが、しっかりと向き合い対処していくことが、町民皆様への信頼回復につながるものと信じています。

私は、歴代町長のようなリーダーシップや行動力により政策を実現してきた力も経験もまだありませんが、町民皆様のお力を借りながら、ふれあいを大切にし、皆様からの意見や提案をいただき、ともに創り、ともに歩むまちづくりを目指し、この町を次代につなげていくよう全力で取り組んでまいります。

何卒、皆様方の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

元気いっぱい！新入生 楽しい学校生活がスタート

南富良野西小学校（4月6日）の入学式を皮切りに、町内各小中高等学校でそれぞれ入学式が行われました。本年度は、小学校2校に18名、中学校に16名、高等学校（4月8日）に18名の新生が入学し、父母らが見守る中、真新しい服に身を包み、新たな学校生活への期待に胸を膨らせていました。

また、地域の新型コロナウイルスの感染状況から、4月6日に予定されていた入学式を南富良野中学校では11日に変更し、行われました。



南富良野西小学校（2名入学）



南富良野小学校（16名入学）



南富良野中学校（16名入学）



南富良野高等学校（18名入学）

再発防止に向けて

8つの基本方針を策定

■再発防止委員会の設置

町発注工事を巡り、業者に入札情報を漏らしたとして官製談合防止法違反（入札妨害）などの疑いで、現職町長が2月14日に逮捕され、町民の皆さまをはじめ、町政運営にご協力・ご支援いただいたております関係者の皆さまへ、多大なご心配とご迷惑をお掛けいたしました。

このことを受け、町では2月16日に庁内に「入札不正行為再発防止委員会」（委員長 教育長、委員 全課長職で構成）を設置し、入札制度の検証と改善に向けての協議を行いました。協議にあたっては、上川管内他市町村における契約事務及び予定価格公表の方法などについて確認を行い、2月17日から4回の委員会による協議を経て、3月3日に町長職務代理者副町長へ報告書を提出いたしました。

■入札不正行為再発防止対策に関する基本方針の策定

また、3月3日には職員が北海道庁・公正取引委員会北海道事務

所・法律事務所を訪問し、道における取扱いや事件に対する助言などを受け、3月7日に全管理職による協議を行い、町としての「入札不正行為再発防止対策に関する基本方針」を策定しました。主な内容は次のとおりです。

（1）予定価格の保秘について

・予定価格調書は必ず密封して入札日まで施錠できる場所で保管すること。

・予定価格調書は、入札日の開札に付する事業ごとに開封し補助者が確認すること。入札執行者の予定価格メモは作成しない。

（2）設計図書の取扱いについて

・設計図書は、予定価格と最低制限価格が記載されている最も取扱いに注意を要する書類であり、専決規定に基づき決裁にあたつては、副町長・担当課長・担当者とし、限定者以外には回付しないで持ち回り決裁とする。

・価格算定となるデータ等について

ても、担当課長が保管庫等において情報管理を行うものとする。

（3）予定価格公表時期について

・予定価格の公表時期については、平成30年度から国の指針に基づき入札後の公表としておりますが、今回の事件を踏まえて官製談合防止の観点から、令和4年度より事前公表に変更する。ただし、事前公表は2年間の試行とし、この間の落札率などの入札結果の検証を行い、公表時期の最適化を検討する。

（4）不正行為への厳罰化について

・指名停止措置は、令和4年度から北海道の基準と同様にする。

・不正行為に対する賠償金は、契約約款に明記し、その賠償額は契約金額の10分の2に相当する額とする。

入札不正行為

（5）入札参加資格申請書の提出について

・これまでの建設工事、製造、物品の購入業者を対象とした有資格者名簿の作成に加え、契約に付する全ての業種に拡大し、有資格者名簿に登録された業者を指名対象とする。

（6）地元業者等への発注について

・地域経済の振興や地元業者の経営安定と雇用維持を図るため、本方針及び関係法令を遵守しつつ地元発注を優先する。

（7）随意契約の適正運用について

・地方自治法施行令第167条の2の規定に基づき執行し、1号から9号に該当することを明らかにするとともに、2者以上から見積書を徴し競争性を確保すること。

・1者随契については、客観的に見て真にやむを得ない理由がある場合にのみ適用し、判断した

理由を明らかにすること。

（8）職員の法令遵守の徹底について

・特別職、一般職を問わず職員は、全体の奉仕者として全力を挙げ、職務に専念しなければならず、法令を遵守することはもとより、町民から寄せられる信頼に応えられるよう、常に高い倫理観を持つて業務にあたる必要がありますので、外部から講師を招いて定期的に法令遵守に係る研修会を実施します。

指名停止処分

有我工業所代表取締役（上富良野町）が町発注工事において、入札妨害及び贈賄容疑で逮捕されたことから、本町では令和4年2月14日から令和6年3月6日まで指名停止処分としました。

基本方針に基づく入札の執行

本年4月末までに実施した入札では、昨年度まで随意契約により

発注していた業務12件について、基本方針に基づき指名競争入札を実施しました。

むすびに

町長及び特別職、各課の上司となる管理職が、官製談合は絶対に行わないという決意を所属職員に対し明確に示し、職員一丸となつて、町民皆さま方から再び信頼をいただけるよう努めてまいります。また、再発防止対策が効果を上げていることを確認するまで、調査・検証を継続していきます。



入札会場

よろしくお願ひします！

・町内各学校に着任された教職員・町新規採用職員をご紹介します

◇南富良野小学校



教 頭
なかた ゆうじ
中田 祐二



教 諭
まさの ゆうすけ
正野 祐介

◇南富良野西小学校



校 長
かとう こういち
加藤 幸一



教 諭
うちだ あきこ
内田 亜希子

◇南富良野中学校



校 長
みうら ひろゆき
三浦 宏幸



教 頭
たていし やすし
楯石 保史



教 諭
きむら みかこ
木村 美香子

◇南富良野町役場



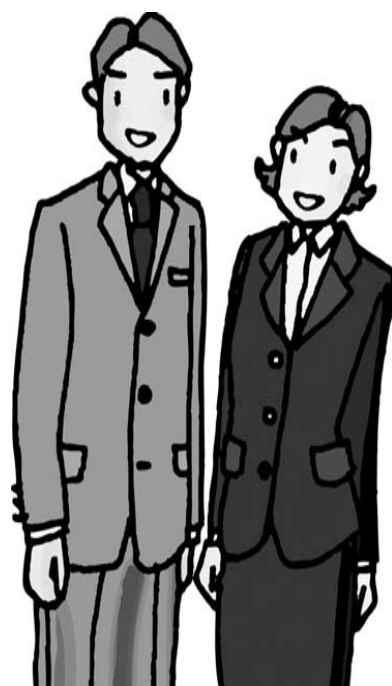
総務課
やまもと もえ
山本 萌



保健福祉課保健指導係
たかだ あやか
高田 彩華



保健福祉課保健指導係
さこた あかり
迫田 明莉



・幾寅駐在所長が着任されましたので ご紹介します



◇富良野警察署
幾寅駐在所
みやざわ いさむ
宮澤 勇
警 部 補

南富良野高等学校で給食がスタート

4月から、南富良野高等学校に、学校給食センターで作る給食の提供がスタートしました。

この給食提供は、生徒数確保のための特色のある学校づくりの一環として行われるもので、下宿する生徒や通学する生徒の保護者負担の軽減などを目的に、希望された生徒に提供するものです。

初日となった4月11日には、昼休みになると、各学年で給食担当の生徒が、2階の教室に給食を運び、希望していた29名の生徒が食べました。

生徒からは「懐かしくてとてもお



いしい」や「母親が給食が始まることを喜んでいた」などの声が聞かれ、また、下宿先から通う生徒からは「昼食に給食が供給されて助かるし、安心して学校生活を送れる」などと話をしていました。

南富良野高等学校では、特色のある学校づくりを目指し、昨年度から「アウトドア活動」を学校設定科目に取り入れ、遠方からの生徒確保などの取組により、入学者18名（うち町内7名・富良野沿線8名・胆振管内他3名）と昨年度を上回る新1年生が入学しました。

緑豊かな森林の火災防止にご協力を

本町の貴重な森林資源を林野火災から守るため、予防体制の整備と予防思想の啓発を図り、林野火災の根絶を期することを目的として、開催しています林野火災予防対策協議会が、4月14日、2年ぶりに関係者が一堂に会し、町情報プラザで開催されました。

協議会では、はじめに令和3年度中に無火災の町内全5地区の森林愛護組合に感謝状が贈呈された後、予防対策について審議が行われ、本年度は次の事項を重点として予防の推進を図ることになりました。

①入林者に対する対策

・警報（通報）発令時や乾燥がはなはだしいときは、一般者の入林を禁止する。

②非常警戒対策

・湿度40％以下、風速7m以上、連続5日以上降雨のないときは、非常警戒として一般者の入林、火入れなどを禁止し、巡視の強化を図る。

③火入れなどの対策

・共同火入れの指導。
・警報（通報）発令や気象状況急変の際は、一切の火入れなどを中止



④林内事業者対策
・林内事業者は、火気取扱責任者を定め、かつ事業区域内に巡視員を配置して警戒体制を図る。
⑤機械力導入に対する対策
・燃料又は引火性薬剤のある付近では、絶対に火気を使用しない。
・機械に燃料を補給するときは、必ずスイッチを切り安全な状態にして行うよう指導の徹底を図る。

林野火災が発生しやすい6月30日（木）までの期間が林野火災危険期間に設定されていますので、町民の皆さんも林野火災の防止にご協力をお願いいたします。



元氣いっぱい！
新1年生
入札不正行為再
発防止に向けて

まちの話題・
出来事
民生委員・
児童委員の日
介護予防・日常
生活支援事業
教育委員会通信
町議会定例会行政
報告・教育行政報告

南富高新聞
学校だより
子育て
支援センター

風景印ラリーで町の魅力を

町内各郵便局（幾寅郵便局 合田
降博 局長・金山郵便局 森口孝博
局長・落合郵便局 大橋隆行 局長）
と金山ダム管理支所（田中康泰 支
所長）が企画した金山ダム周辺の
風景印を集めるラリーが、北海道
開発局による令和3年度「かわた
びほっかいどう」の大賞に選ばれ、
3月30日、金山郵便局で札幌開発
建設部空知川河川事務所三浦所
長から、木製の楕と「かわたび
シャツ」が贈られました。

「かわたびほっかいどう」は、
令和元年より北海道の豊かな自
然と河川に関わる活動を通じ、地
域の活性化や振興を図り、北海道
の魅力を引き出すことを目的に
した取組で、令和3年度は全道各



各郵便局の風景印



地から13件の応募がありました。
今回大賞を受賞した取組は、町
内各郵便局の消印の一つである
風景印の絵柄が、全て空知川に
連したものであり、収集愛好家や
観光客など多くの方々に、町の魅
力に触れながら各郵便局のスタ
ンプを集めてもらう企画です。
各郵便局と金山ダム管理支所
には、郵便局の場所や町の魅力ス
ポットを示した台紙を現在も配
布しています。ラリーの台紙は、
A4版のタイプとかなやま湖な
どの写真入りの絵はがきタイプ、
封筒タイプの3種類から選択で
きます。

今回の受賞について、金山郵便
局 森口局長は「郵便局としても地
域貢献のお手伝いができ満足し
ている。今後も連携し地域を盛
り上げたい」と話されていました。

千里大学卒業式

3月24日、高齢者大学千里大学
（学長 岩淵秀一 教育長）の卒業式
が保健福祉センターみなくるで行
われ、本科及び大学院課程を履修さ
れた第14期生6名が卒業されまし
た。

式では、卒業生が修学旅行で訪問
した宮城・岩手県の東北地区に本拠
地を置く、プロ野球球団東北楽天
イーグルスのユニホームをみんな
で仲良く着て入場し、岩淵学長から
卒業証書が手渡され、式辞では「皆
さんが持つ豊かな知識や経験を、地
域活動等へ活かしていただきたい」
と学長からメッセージが贈られま
した。その後、卒業生を代表して西



山雅明さんから、お礼のことばとし
て「大学院に通い出してから、新型
コロナの影響などから、満足な活動
ができないこともあったが、事務局
や関係者の皆さんが、色々と考え
尽くしてくれ大変感謝しており、逆に
授業がある日がとても楽しくなっ
た。私達は千里大学で学んできた
経験を活かし、健康で生きがいのある
生活を心掛け、社会貢献してい
きたい」と話され、卒業生は在校生や
関係者の見守るなか、温かい拍手で
見送られました。

また、同式では本科と専修科を終
えた学生へ修了証書の授与も行わ
れました。

5月12日は「民生委員・児童委員の日です」

民生委員・児童委員とは…

乳幼児から高齢者までの誰もが安心して暮らせるように、生活上の悩み事や心配事など地域の相談に広く応じています。また、地域の皆さんが、福祉の制度やサービスを必要なときに利用できるように、行政機関と協働して各種福祉関係の調査及び情報提供を行っています。

お気軽にご相談ください！

社会奉仕の精神のもと、町内には11人の委員が活動しています。

委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、相談についての秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、安心してご相談ください。



香川 瑛道
① 落合
② 落合全域
③ 53-2266



山西 春美
① 幾寅
② 住吉・仲町
農家地区
③ 52-2382



副会長 山内 茂樹
① 幾寅
② 西町・岐阜
東鹿越地区
③ 52-2854



会長 川井 稔
① 金山
② 金山全域
③ 54-2518

○プロフィール

役職

氏名(敬称略)

①住 所

②担当地区

③電話番号



種田 保子
① 下金山
② 下金山全域
③ 55-2235



大道 松枝
① 幾寅
② 朝日町・千木町
③ 52-2572



後藤 健壽
① 幾寅
② 栄町・内藤
③ 090-7650-
6832



田口 ひろ子
① 幾寅
② 東町
③ 52-2834



主任児童委員
高橋 紀代美
① 幾寅
② 町内全域
③ 52-2127



主任児童委員
佐藤 美奈子
① 幾寅
② 町内全域
③ 52-2365



大竹 一枝
① 北落合
② 北落合全域
③ 52-2708

病院や在宅福祉施設に行きたくても、身体的な理由などにより移動ができない方へ、送迎を行います！

移送サービス事業（病院送迎事業）

(1) 町内

サービス内容	町内の診療所への送迎
利用対象者	身体的・地域的等により一般公共交通機関を利用することが困難な65歳以上の方
利用料	無料
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

(2) 町外

サービス内容	町外の病院への送迎																								
利用対象者	要支援者、要介護者、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者など																								
利用料	<table><tr><td>区 分</td><td>富良野</td><td>旭 川</td><td>帯 広</td></tr><tr><td>下金山</td><td>1,080円</td><td>3,660円</td><td>4,840円</td></tr><tr><td>金 山</td><td>1,280円</td><td>3,860円</td><td>4,200円</td></tr><tr><td>東鹿越</td><td>1,940円</td><td>4,520円</td><td>3,780円</td></tr><tr><td>幾 寅</td><td>1,940円</td><td>4,520円</td><td>3,780円</td></tr><tr><td>落合・北落合</td><td>2,580円</td><td>5,160円</td><td>3,360円</td></tr></table> ※往復料金 ※町民税非課税世帯の方で人工透析の通院は、上記料金の半額となります。	区 分	富良野	旭 川	帯 広	下金山	1,080円	3,660円	4,840円	金 山	1,280円	3,860円	4,200円	東鹿越	1,940円	4,520円	3,780円	幾 寅	1,940円	4,520円	3,780円	落合・北落合	2,580円	5,160円	3,360円
区 分	富良野	旭 川	帯 広																						
下金山	1,080円	3,660円	4,840円																						
金 山	1,280円	3,860円	4,200円																						
東鹿越	1,940円	4,520円	3,780円																						
幾 寅	1,940円	4,520円	3,780円																						
落合・北落合	2,580円	5,160円	3,360円																						
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711																								

日中、家に閉じこもりがちな方に、みんなで集まって活動する場の提供を行っています！

生きがいデイサービス事業

サービス内容	健康チェック、ゆうゆう体操、入浴サービス、給食サービス
利用対象者	65歳以上で家に閉じこもりがちな方
利用料	790円／1回あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

調理が困難な方などに対して、栄養バランスのとれた夕食を届け、健康増進を行っています！

配食サービス事業

サービス内容	調理が困難な高齢者に対して、定期的に栄養バランスのとれた食事の提供
利用対象者	調理困難な65歳以上の高齢者
利用料	300円／1食あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

安心して住み慣れた家で家族と生活ができるよう、介護用品や住宅改修の助成を行っています！

1 住宅改修助成事業

サービス内容	介護保険給付事業で限度額を超えて住宅改修を必要とする場合、経費の一部を助成 ○対象工事 手すりの取り付け、段差の解消、すべり防止、ドアの改修、便器の取替えなど
利用対象者	介護保険対象者で生計中心者が所得税非課税者
利用料	費用額の9割助成（限度額 20万円）
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

2 オムツ等助成事業

サービス内容	寝たきりや認知症の高齢者を抱える家族に対し、介護用品の購入経費の一部を助成 ○対象用品 紙おむつ、尿取りパット、介護用使い捨て手袋、清拭タオルなど
利用対象者	65歳以上で要介護4・5の方（町民税非課税世帯のみ）
利用料	購入費の9割助成（限度額 10万円）
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

介護予防・日常生活支援事業
サービスのご案内

町と社会福祉協議会では、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう様々な在宅福祉サービスに取り組んでいます。
お困り事などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

安心して在宅生活が続けられるよう、日常生活上の必要な支援を行います！
※要支援・要介護認定者は介護保険サービスが優先となります。

1 生活援助事業

サービス内容	通院のための運転代行
利用対象者	身体的に障がい等がある65歳以上の方
利用料	200円／1時間あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

2 ヘルパー派遣事業

サービス内容	(1)家事に関すること（調理、洗濯、住居の掃除など） (2)相談に関すること（生活・介護全般）
利用対象者	基本的生活習慣に欠けている65歳以上の方
利用料	300円／1時間あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

3 除雪サービス事業

サービス内容	住宅の出入り口から公道までの通路の除雪（幅1.5m）
利用対象者	障がい又は病気により、除雪作業が困難な65歳以上の世帯
利用料	無料
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

4 ふとん洗濯サービス事業

サービス内容	ふとんの衛生管理のため、洗濯および乾燥消毒
利用対象者	65歳以上で心身の障がいや病気により臥床し、ふとんの上げ下げができない方
利用料	100円／1枚あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

5 短期入所事業（ショートステイ）

サービス内容	体調不良により町内の特別養護老人ホームへ一時的に宿泊
利用対象者	65歳以上の方
利用料	要支援・要介護認定者以外の方 一 味 園 1,130円～2,275円／1日あたり ふくしあ 1,660円～2,805円／1日あたり 要支援・要介護認定者の方 介護保険法の報酬（1～3割）／1日あたり ※要介護区分、所得状況により決定されます。
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

小・中学校の新年度における学習がスタートいたしました

4月に入り町内各小・中学校では新入学児童生徒を迎え令和4年度の学習が始まりました。児童生徒や教職員が新型コロナウイルス感染症の陽性者となっても、拡大傾向が見受けられない場合は、学級閉鎖することなく学習を進めてまいります。感染症対策を図るため、現在の警戒レベル2では、児童生徒だけでなく、同居者にかぜ症状がある場合は、発熱等がなくても児童生徒は出席停止の措置を取っております。

なお、登校できない児童生徒の学びの保障をするため、1人1台端末を活用してオンラインで授業を配信し、他の児童生徒と学習の遅れが生じないように取り組んでおります。

今後、1人1台端末を持ち帰りのうえ、各家庭でもオンラインで学習できるよう本年度から学習ソフトを導入し、児童生徒の学力向上を図ってまいります。



南富良野小学校 I C Tを活用した授業風景



南富良野西小学校オンライン授業テスト風景

まちの団体紹介 ～南富良野町子ども会育成連絡協議会～

南富良野町子ども会育成連絡協議会は、下記の11の単位子ども会で構成され、子ども会活動を通して、子ども達の健全な育成を図ることを目的に活動しています。

- ・北落合しらかば子ども会
- ・落合子ども会
- ・金山子ども会
- ・下金山子ども会

(幾寅地区)

- ・ポプラ子ども会
- ・西町子ども会
- ・東町子ども会
- ・朝日町子ども会
- ・栄町子ども会
- ・千木町子ども会
- ・ぎふ子ども会



町の特色を活かした体験活動を通して、川の楽しさを学びました。

南富良野町子ども会育成連絡協議会では、令和4年度も様々な体験活動を計画していきますので、ぜひ、ご参加ください。

連絡先 教育委員会生涯学習係



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

カメラレポート CAMERA REPORT

新入学児童等への贈り物（3月28日～31日）

新入学児童の交通安全を祈って、幾寅婦人会（後藤治子 会長）から「交通安全マスコット」、富良野ライオンズクラブ南富良野支部（下田憲 代表）から「交通安全帽」が町へ寄贈され、各小学校を通じて新入学児童に手渡されました。

また、幾寅婦人会の「交通安全マスコット」は、保育所の園児にも贈られたほか、町商工会女性部（岩井涼子 部長）からは、小学校と保育所の消毒用に「除菌ウェットティッシュ」が寄贈されました。



幾寅婦人会



富良野ライオンズクラブ南富良野支部



町商工会女性部

新入学児童等への交通安全指導 （4月7日～14日）

町交通安全協会（秋元忠 会長）による春の交通安全運動として、学校登校前の朝7時45分から交差点などに交通指導員等が立ち、児童への街頭指導が行われました。

街頭には、町、交通安全協会各支部役員、指導員のほか幾寅婦人会や小学校PTA、教職員の皆さんも参加され、横断歩道を渡る時の左右確認など丁寧な指導が行われていました。



町議会定例会 行政報告・教育行政報告

令和4年3月10日から開催されました町議会第1回定例会において、町長職務代理者 高橋副町長より10件の行政報告と岩淵教育長が5件の教育行政報告を行いました内容についてお伝えします。



第1回臨時会 採決の様子

町長職務代理者 行政報告



■道の駅拠点施設整備事業の機械設備工事の官製談合防止法違反事件について

2月14日に官製談合防止法違反の容疑で、3月7日には収賄容疑で、池部彰前

南富良野町長が逮捕されました。

町民の皆様をはじめ、議員各位、町政運営にご協力ご支援をいただいております関係機関、関係団体の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますこと、心から深くお詫び申し上げます。

町では、逮捕事実の発生から、事件の責任所在を明らかにし、皆様への説明責任を果たすべく、全面的に捜査に協力をしているところでありますが、いまだ、事件の全容について明らかにされていないところであります。

先般、2月17日に代理人弁護士を通じて辞職願が議

会に提出され、受理されまして、2月21日をもって議会の同意により辞職されました。

これにより、南富良野町選挙管理委員会が開催され、4月10日を選挙期日とすることが決定されました。

現在の町政運営につきましては、新町長が決定されるまで、副町長が職務代理者となり行政事務事業を執行してまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。また、令和4年度の予算につきましては、いわゆる骨格予算で提出させていただき、町民皆様の生活福祉等各種住民サービスには影響が出ないよう進めてまいりますので、

から、今後、必要な省令改正等を経て、接種が開始されることとなります。

また、5歳から11歳の接種につきましては、医療機関等への要件の中に「被接種者である小児に副反応が生じた場合に、適切な初期対応ができ、入院等が必要となった場合にも適切な医療機関に引き継ぐ等の対応ができること」となっておりますので、小児科の専門医が配置され、地域センター病院でもある富良野協会病院での接種の可否について、富良野協会病院及び沿線自治体で調整を行っているところであり、接種体制が整い次第、対象となる保護者

から、今後、必要な省令改正等を経て、接種が開始されることとなります。



抗原定性検査キット

議員各位のご理解をよろしくお願い申し上げます。

今回の事件を受けまして、内部に「入札不正行為再発防止委員会」を設置し、コンプライアンスの徹底をはじめ、入札制度改革、情報管理の在り方などについて、検討を進めているところであり、新年度予算の執行にも関係することでありますので、議員各位のご見識もいただき早急に再発防止策を取りまとめまいります。

町民の皆様には、今一度、重ねて心からお詫びを申し上げますとともに職員一丸となりこの混乱を乗り越え、皆様の信頼回復に努めてまいりますことをここにお誓い申し上げます、ご報告とさせていただきます。

■新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、昨年の緊急事態宣言解除後は、新規感染者数も減少し、感染対策を講じながらの生活の中で一定程度の落ち着きを取り戻しておりますが、新たな変異株でありますオミクロン株が12月1日に日本で初確認され、12月17日

の皆様にご案内するよう取り進めてまいります。

■抗原定性検査による感染防止対策について

町では、感染防止対策の一環として、町内の事業所等で安心して働ける環境を整えるため、事業に参加を希望した43事業所、713名の登録を受け、各事業所に抗原定性検査キットを配布したところであります。

新型コロナウイルス新規感染者の拡大に伴い、発熱や風邪症状など感染の疑いなどある場合につきましては、積極的に自己検査を行い、感染防止対策に活用されますようお願いいたします。

■JR根室本線の災害復旧と路線維持をめぐる情勢について

JR根室本線の災害復旧と路線維持をめぐる12月定例会以降の状況についてであります。去る1月28日に、富良野市、南富良野町、新得町、占冠村による1市2町1村の関係自治体の首長と北海道、JR北海道が出席した根室本線対策協議会JR根室線富良野新得間

には沖縄県米軍基地でのクラスターが確認、12月23日には大阪で初めて市中感染が確認され、その後、他の都府県でも確認され、1月4日には北海道でも初の感染が確認されたところであります。

その後、全国的な新規感染者の急拡大に伴い、1月9日から広島県、山口県及び沖縄県の3県にまん延防止等重点措置が発令され、1月21日からは、東京都や神奈川県他13都県に1月27日からは、北海道及び大阪府他18道府県に、2月5日からは和歌山県に、全国35都道府県にまん延防止等重点措置が発令されているところであります。

町といたしまして、北海道の感染防止対策を基本に、1月20日に対策本部会議を開催し、まん延防止等重点措置の期間中における公共施設の利用について一部施設を除き、町民のみの利用としたところであります。

オミクロン株は、高齢者で基礎疾患のある方などは、重症化のリスクの恐れもあることから、自分自身の感染防止はもとより、家族や

関係市町村長会議が開催されました。

会議の中では、事務レベルでの幹事会で、これまで検討してきた内容の報告が行われました。

報告では、鉄路存続の可能性としての今後の生活利用見込みについては、利用者が年々減少傾向にあることや観光利用による旅行事業者に対するヒアリングでは、富良野新得間は駅から人気の観光地までの移動を考えると、移動手段はバスやレンタカーが中心で、さらに本区間は圏域間の人流は活発ではなく、今後、東鹿越新得間が復旧しても旅行商品に組み込むことはなく、若しくは難しいとの報告でありました。

また、災害時での代替ルートとしての利用については、JR貨物のヒアリングでは、根室線については「異常時における輸送対策マニュアル」で、迂回貨物列車運転計画には設定されており、石勝線災害時には、トラック輸送や船舶輸送による代替輸送で対応していくことになっているとの報告でありました。

さらに、報告では新たな

友人への感染を防ぐためにも、マスクの着用、手洗い、手指消毒、室内の換気、三密を避けるなど、これまで継続してきました感染防止対策を改めて徹底され、感染リスクの低減に取り組みますようお願いいたします。

■3回目の新型コロナウイルスワクチン接種及び5歳から11歳の新型コロナウイルスワクチン接種について

3回目のワクチン接種につきましては、国からの通知のもと準備を進めてきたところであり、新型コロナウイルスの急速な感染拡大のなか、医療機関及び中村医師と日程調整を行うなか、国が規定する接種基準に応じ接種の前倒しについて取り組んできたところであります。

医療従事者の接種につきましては、12月と1月に接種を希望される方への接種

元気づけたい！
新一年生

入札不正行為
再発防止に向けて

まちの話題・
出来事

民生委員・
児童委員の日

介護予防・日常
生活支援事業

教育委員会通信

町議会定例会行政
報告・教育行政報告

南富高新聞
学校だより

子育て
支援センター

交通体系の検討事項としてのバス路線ルート案については、通学、通院の利便性を考慮しながら、道北と道東を結ぶルートを確保するとともに、南富良野町民の移動や、石勝線への繋ぐルートを作るということを想定した二路線と考えており、一つは、国道38号線を経由して富良野新得間を結ぶルート、二つ目は、金山・下金山を経由して富良野トマム間を結ぶルートを基本として、今後協議を進めて行くとの報告があり、関係市町村の首長と北海道で確認がなされました。

また、J R北海道からは鉄路を復旧・存続する場合についての鉄道運行のための所要額年額10・9億円の負担についての考え方が改めて示されました。

北海道からは、北海道交通政策総合指針に基づき、J R北海道の経営再生については、引き続き国が中心的な役割を担うべきものであり、持続的な鉄道網の確立に向けては、J R北海道の徹底した経営努力を前提に、国の実効ある支援とともに、住民の最適な公共交

通を確保する観点から地域においても、可能な限りの協力・支援を行うことが重要とする従来の考え方が示され、さらにこれまでオール北海道で国に対し、支援についての要請をしてまいりましたが、国からの支援が得られない中では、道としては、路線の経常的な損失を直接補填する欠損補助並びに老朽化した鉄道施設の更新等の費用を負担することとは困難であると考え、道議会にも説明をしてきていくところであり、J R北海道から示されている鉄道運行にかかる所要額毎年10・9億円については、北海道と関係自治体だけで負担していくことは、極めて困難であると考えております。

また、この区間は、先ほど幹事会の報告にもありましたように、生活面での利用者の減少・物流面・観光面での鉄路の活用が難しいということが確認されましたので、道としましては、持続的な交通体系の構築と地域の足の確保に向けて、道と関係自治体の皆様で判断する時期に来ていると考えているとの見解でありました。



幾寅駅ホームから見た鉄路の様子

本町からは、これまで、町民の総意として、平成28年の災害により不通となっていた南富良野町・新得間の早期復旧と富良野新得間の鉄路の維持存続を願い、その実現を目指してまいりました。

この区間は、石勝線の開通によって、かつての輸送路線としての活躍の機会を失ったとは言え、広大な北海道の十勝と上川・北空知を結ぶ鉄道路線として存在しており、未来志向においてこの路線の存在価値が見直されることに一縷の望みを繋いでまいりました。

しかしながら、幹事会からの報告も含め、鉄路存続

のための費用負担においても、対応は困難であり、不本意ながら総じて鉄路の存続は極めて難しい情勢にあると認めざるを得ないところであり、また、災害により不通区間が丸5年を超え、バスと鉄路を乗り換えるという町民のストレスも高まっていることを踏まえると、鉄路に替わる「新たな交通体系」の確立も進めていかなければならないものと考えますが、この区間の鉄路は、本町の五つの集落、五つの駅を結び、定住自立圏の中心市である富良野市と繋ぐ、唯一の住民の公共交通でありますので、町議会はもとより住民に受け入れられる「新たな交通体系」が確約されるまでは、鉄路の廃線は認められないという立場を表明いたしました。

また、他の首長からも、鉄路が果たしてきた役割、歴史、それを利用していた当時の住民の思いを考えると、大変遺憾であるが、しかしながら、国が赤線区へ支援する考えがない中で、北海道と沿線自治体のみでJ R北海道から求められた負担金

を毎年、負担することは現実的ではなく、不可能であるとの見解が示され協議した結果、これまで、根室線（富良野新得間）の鉄路の存続について検討してきましたが、鉄路の維持存続は極めて困難な状況にあると認識し、持続性・利便性を兼ね備えたバスを中心とした「新たな交通体系」の早期確立に向けた協議を関係の方々のご協力をいただきながら、継続していくことを、4首長と北海道で確認いたしました。

加えて、この会議の場でJ R北海道から代替交通への支援の考え方が初めて示されました。

その内容は、新たな交通体系ルート案における新規路線への支援期間として、18年間と考えており、これは、昨年4月にバス転換をした日高線の支援期間と同じで、直近の事例にならったものであり、具体的支援の内容については、運行費用から運行収入・補助金交付額を差し引いた不足額分のいわゆる運行経費の他、運行に必要なバスの導入経費、新たに必要となるバス

停等の設備に関する費用などを想定しているとの内容でありました。

これまで、町民の総意として、早期の災害復旧実現と併せて富良野から新得までの鉄路の維持存続について願ひ、議員各位のご協力をいただきながら関係機関に要請を行ってまいりましたが、このような結果になり、誠に残念でなりません。

今後、本町としましては、これらの経過や検討事項について、町民の皆様に説明を行いご理解に努めながら、利便性と持続性が兼ね備えた「バス路線等による新たな交通体系」の確立に努めてまいりますので、町民皆様並びに議員各位のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

■住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業について

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定）において、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響を受けた住民税非課税世帯等に対する

教育長の教育行政報告



■新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応について

北海道内における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、1月21日から北海道の警戒レベルが1から2へ引き上げられ、学校の新しい生活様式に基づき、同居の家族を含め、発熱の有無にかかわらず風邪症状等がみられる場合は、症状がなくなるまでの間、出席停止扱いとする措置を講じました。その後、国は1月27日から3月6日まで、道内に4回目となるまん延防止等重点措置を適用し、道は対象地域を初めて全道に拡大しましたが、3月に入りオミクロン株の中でも感染力が強いとされる「BA.2」

の感染が初めて確認されるなど、対策を緩めることは厳しいとの判断のもと、3月21日まで2度目となる期間延長の措置がとられました。

また、感染者の増加により、業務がひっ迫している保健所に代わり、児童生徒に感染者が発生した場合の調査や告知が、保健所から学校や保護者による対応に変更となりましたことから、保護者に対しご理解とご協力をお願いしたところであります。

感染第6波の急拡大に伴い、各地の小中高등학교で過去にないペースで児童生徒の陽性が判明し、臨時休校が広がっております。児童生徒・教職員・保護者・教育委員会が一丸となって感染症対策に引き続き取り組んでまいります。

■令和3年度全国体力・運動能力調査等の結果等について

令和3年度全国体力・運動能力調査の結果が本年1月に公表されましたので報告いたします。本調査は、小学校5年生

及び中学校2年生を対象として実施され、調査内容は、握力・長座体前屈・反復横跳び・20 mシャトルラン・50 m走などの8種目で、北海道全体としての調査結果では、小学生・中学生いずれも全国平均を下回る結果となりました。

本町では、小学生男子及び女子は3種目で全国平均を上回り、中学生は、男子が3種目で、女子が1種目で全国平均を上回りましたが、小中学生ともに体力合計点では全国平均を下回る結果となりました。調査結果を踏まえ、走力や柔軟性、瞬発力等を中心に児童生徒の実態に応じた指導の充実に努めております。

また、北海道教育委員会が主催する令和3年度「短縄跳び全道大会」において、中学校2年生男子が90秒間で340回を跳び、中学校の部で第2位となったほか、上位50位以内に8名が入賞しました。この全道大会は、楽しく身近な運動に親しみながら体力の向上を図ることを目的としたもので、今後ともこのような機会も活用しながら、子ども達の体

力維持向上の取組を進めてまいります。

■中学校及び高等学校の各種検定状況について

次に、学習意欲の向上並びに家庭学習の定着を図るため、中学生を対象として支援しております。漢字・数学・英語の検定状況について報告いたします。

漢字能力検定では準2級1名並びに3級5名を含む計17名が合格、数学技能検定では3級3名並びに4級1名を含む計5名が合格、

英語技能検定では準2級2名並びに3級3名を含む計16名が合格いたしました。今後3月末までに、延べ30名が各種検定を受験予定となっております。各種検定の受験は、それぞれ目標を持つことで、学びを深め、学習成果を知ることのできる機会でもあり、学力向上対策として奨励してまいります。

また、高等学校におきましては、ワープロ検定では2級4名を含む計10名が合格、情報処理検定では1級2名を含む計15名が合格、英語技能検定では2級1名

を含む計3名が合格、介護職員初任者講習では8名が合格するなど、11種類の検定に延べ73名が合格いたしました。今後3月末までに、5種類の検定に延べ18名が各種検定を受験予定となっております。生徒一人ひとりが各種検定にチャレンジすることにより、学習意欲の向上につながり、スキルアップ及び進路への効果につながっていると考えております。

■南富良野高等学校の事業等について

令和4年度南富良野高等学校への出願につきまして、募集人員40名に対し18名となり、内訳では地元南富良野中学校から卒業生の約5割となる7名、その他富良野沿線から8名、石狩管内並びに胆振管内から3名となりました。また、カヌー部への入部を希望する生徒や本年度から開始しました学校設定科目「アウトドア授業」に関心を持つ生徒の応募が多数あったところであります。引き続き、魅力化づくりを進め、PRの強化により生徒の確保に努め

てまいります。

卒業式につきましては、予定どおり3月1日に開催し、衛生管理マニュアル並びに北海道教育委員会からの通知に基づき、椅子の間隔を空けての身体的距離の確保や、換気、祝辞などの一部割愛など、感染症対策を徹底し、在校生や保護者などの参加をいただき、卒業生13名の門出をお祝いいたしました。

卒業生の進路につきましては、進学は7名で、国立大学に1名、4年制私立大学に1名、専門学校に5名が合格いたしました。就職は5名で1名が自衛隊に合格、2名が町外の介護サービス施設に内定、その他町外の



南富良野高校卒業式

民間企業に2名が内定しております。

2年生の修学旅行につきましては、当初10月に実施予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により1月に延期したところ、再度の感染拡大により、本年度の実施は中止とし、次年度において感染状況を考慮し、実施に向け準備を進めてまいります。

部活動につきましては、カーリング部が昨年12月10日に北見市で開催された全道高等学校カーリング選手権大会に男子4名・女子4名がそれぞれ出場し、男子チームは準優勝、女子チームは第3位の成績を収めました。準優勝となりました男子チームは全国大会の出場権を獲得し、1月27日から青森市で開催される第17回全国高等学校カーリング選手権大会に、北海道代表として通算9回目となる出場予定でありましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の拡大により大会が中止となりました。

また、今年度から導入しました「アウトドア授業」では、南富良野高等学校でし

か体験できない多くの授業を展開してまいりました。2月24日には今年度の締めくくりとして活動成果を、地域住民の皆さまや授業に協力していただいた関係者に集まっていたいただき、「国設南ふらのスキー場の調査」地域に根づくスキー場経営」と題し報告会を開催し、高校生の感性で地域の活性化や可能性について発表を行いました。引き続き、地域と高校生がつながる場として取組を進めてまいります。



アウトドア授業活動報告会

南富高新聞

第49号
発行
南富良野高等学校

ようこそ「南富高」へ！

〓令和4年度入学式を終えて〓
4月8日（金）本校体育館において、令和4年度入学式を行いました。今年度は町内外から18名の生徒が入学しました。担任の大原一毅先生の呼名に、一人ひとりが、体育館に響き渡る、「はい」という意志を感じるといふ返事で答えていました。また、新入生代表宣誓では、藤木乃達さんから「第45期生として校訓である「自主・精励・和協」のもとに自ら動き、勉強・部活動に励みます」という力強い堂々としたメッセージが伝えられました。式の後中は、新入生も緊張した面



入学式会場の様子



新入生代表宣誓

持ちでしたが、式後、保護者の方と一緒に入ったの記念写真撮影や、教室で行われたオリエンテーションでは、リラックスした表情になり、笑顔も見られるようになりました。

これから、南富良野高校での学校生活を通して、クラスの仲間や先輩方との交流を深めながら、さらにそれぞれの笑顔を増やしていってほしいと思います。また、学校が目標として掲げる、「新たなことに積極的に挑戦する力」、「自分とは異なる他者への想像力を豊かに働かせる力」を養ってほしいと願っています。

新入生を含め、南富良野高校は昨年度よりも5名多い33名の全校生徒数になりました。今年度も「生徒と先生が一緒に頑張る」学校を目指していきます！

シリーズ学校だより 230

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶▶

アウトドア講演会

昨年4月から実施している、「アウトドア」の学習の締め括りとして、3月17日に株式会社GODVIBES代表取締役の奈良亘さんを講師に迎え、アウトドア講演会を実施しました。奈良さんは、世界中の山々の登頂やスノーボード滑走のほか、第53次南極観測隊員の経験もあり、国内外でのアウトドアガイドとして活躍されています。

講演会では、自身が少年時代から興味を持ったことに、どんなチャレンジしてきたことが今の生き方に繋がっていることや南極観測隊員としての経験談等について、ユーモアを交えながらお話しいただきました。

「やってみたいと思ったことを行動に移すことで、新しい世界や生き方が広がる」と、自身の経験に基づいた話は説得力があり、生徒からも沢山の質問が出されました。

当日は、多くの町民の方々にも参加いただき、ありがとうございました。



ふらのしごとフェア

3月22日に富良野市で実施された「ふらのしごとフェア2002・お仕事体験FAIR」に1・2年生の生徒全員が参加しました。

「仕事フェア」はブース形式で富良野地区の企業の話聞くことで、地域企業についての理解を深めることを目的として、主に就職希望の生徒を対象に実施。参加した生徒は、各企業の説明に熱心に耳を傾け、地域で働くことの魅力を感じ取っていました。

一方、「お仕事体験FAIR」はテレビ局や美容師など様々な職業について、実際の仕事を体験することで、自身が興味を持つ分野の理解を深めることを目的とし、主に進学希望の生徒が参加しました。生徒からは、「体験する前は全く興味がなかった仕事も、実際にやってみたらとても楽しかった」との声が聞かれました。



子育て支援センター「ぶっこ」だより

～★明るく元気な子にそだちますように★★～

子育て支援センター ☎52-2315 ☎090-5985-4339

春風が心地よい季節になりました。心もウキウキしてきますね！
 新生活に慣れてくるこの時期、体調の変化に気をつけながら外での活動も増やしましょう。
 楽しいことを見つけに行こう！

☆出張落合支援センター（カーリング体験）



お母さんを対象にした体験会
 初めてのカーリング、ハマりました！

☆ぶっこクラブ（修了式）



1年間親子で通ってくれたぶっこクラブ
 楽しい時間を過ごしました。

☆ぶっこクラブ（ひな祭り）



大きなおひなさまパズルに挑戦！
 かわいいおひなさまがそろいました♡

☆リサイクル市



皆さんから提供して頂いた不要な子供服など
 必要な方へ。子育てが充実したものになりますように♪

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では、3月24日に卒園式を執り行いました。感染症対策を行いながらシンプルな式になりましたが、全員参加で卒園式を迎えられました。小学校に行っても元気いっぱい頑張ってください！



金山保育所

3月24日、卒園を迎えるひまわり組に向けお別れ会を行いました。卒園するお兄さん、お姉さんのため心を込めて作ったプレゼントを交換したり、みんなと一緒にクレープを食べたり、思い出に残る楽しい一日を過ごすことができました！



しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署 ☎52-2119 FAX52-2979
 ✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
 災害案内 ☎52-3119

バーベキューで気を付けてほしいこと！

暖かい気候となり、花見や庭でバーベキューなどが盛んになる時期です。屋外での活動、その中でも特にバーベキューを実施する際に、心がけてほしいことを3つ紹介します。



特に気を付けてほしい3つのこと



炭・着火剤の使用方法

正しい着火剤の取り扱いをしましょう。特にゼリータイプの着火剤は揮発性が高く引火しやすい性質がありますので、“継ぎ足し”はしないようにしましょう。また、炭火の後始末では土に埋めてはいけません。そのまま埋めてしまうと火事や火傷の原因にもなります。



飲酒による脱水症に注意！

実はアルコールは水分補給にはならず、逆に脱水症状の原因になります。その理由はアルコールには利尿作用があるため、体内の水分が余計に排出されてしまうので、水分補給は水やお茶でしっかり摂るようにしてください。



食中毒に注意！

- ・食材を調理する前にはよく手を洗い、アルコール消毒などで清潔に保つ。
- ・食材はしっかり加熱してから食べる。
- ・ナイフやまな板は用途ごとに洗ってから使用する。
- ・クーラーボックスは直射日光を避けて、地熱が伝わらないように地面から離して置く。
- ・クーラーボックス内は、氷や保冷剤を使って温度管理をする。
- ・調理後も常温で放置しない。
- ・トングや箸は用途によって使い分ける。



男性・女性消防団員募集

消防団に関することは消防係まで



南富良野支署出動件数（令和4年1月1日～令和4年3月31日）

- 救急出動 35件（内ドクターヘリ要請件数 2件） ○火災出動 0件（内他市町村応援出動 0件）
 ○救助出動 0件

複合型商業施設 4月27日 (水) オープン

道路利用者、観光客、地域住民の3つの消費を取り込み、観光で稼ぎ、地域経済活性化による地域振興を図る地方創生の拠点として整備を進めてきました、複合型商業施設（道の駅を核としたまちの賑わい拠点施設）が4月27日（水）に開業をしました。

この複合型商業施設は、販売施設、飲食店舗、屋外型飲食店舗の3つで構成されています。



◎各店舗情報

- 販売施設 モンベル南富良野店（アウトドア用品店）営業時間 10：00～19：00（年中無休）
北海道最大級のモンベルストア、クライミング体験ができる高さ8メートルのクライミングピナクルもあります。
- 飲食店舗 レストラン メープル営業時間 11：00～20：00（定休日：水）
元ホテルシェフが作る地元食材を使った洋風レストラン
- 屋外型飲食店舗 （6店舗）開業準備が整い次第、順次開業の予定です。

複合商業型施設へ、ぜひ、お越しください。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

- 南富良野町交通安全協会様より
・新入学児童へ「ランドセルカバー」 十八個

○南富良野町防犯協会様より

- ・新入学児童へ「防犯ブザー」 十八個

○幾寅婦人会様より

- ・保育所入所児へ「交通安全ふくろうマスコット」 八十個
- ・新入学児童へ「交通安全てるてる坊主マスコット」 十八個

○南富良野町商工会女性部様より

- ・各小学校と各保育所へ「除菌ウェットティッシュ」 二百個

○富良野ライオンズクラブ南富良野支部様より

- ・新入学児童へ「交通安全帽」 十八個

○上川地区交通安全推進協議会様より

- ・新入学児童へ「交通安全啓発資材」 十八組

○富良野地区防犯協会連合会様より

- ・新入学児童へ「防犯啓発用品」 十八組

社会福祉協議会へ

○匿名希望 社会福祉協議会の運営に活用する寄附金として

二万円

一味園・からまつ園・こさくら園・くしあへ

- 幾寅 井神 祥子 様
- 幾寅 大井 あさみ 様
- 幾寅 錦 織 夫 様
- 占冠村 瀬 屑 文 郷 様
- 富良野市 ヘアサロンチカオ 様
- 富良野市 白 澤 英 二 様
- 小樽市 前 北 啓 子 様

☆お誕生おめでとう

幾寅 西 尾 叶 空 様
令和4年3月5日生まれ

金山 花 井 良 輔 様
令和4年3月30日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 鈴 木 猛 様
令和4年3月21日逝去

金山 佐 藤 ミ ワ 様
令和4年3月24日逝去

南わたしたちのまち

（令和4年3月末日現在）

人口 2,332人（△23）
 男 1,185人（△12）
 女 1,147人（△11）
 世帯数 1,327戸（0）
 （ ）内は前月比